

## プロポーザル項目 (2/2)

2. 次の条件に合うように駅務販売機器のシステム構成図を作成すること。また、誰もが分かるように説明すること。
  - ・収入系サーバー、印刷発行機、券売機の収入系データ・IC機能のデータの通信関係を明記すること。
  - ・当社が設置している統括管理装置との通信関係を明記すること。
  - ・券売機（高機能型）は、クレジットカード決済に対応させること。この場合の運用方法を説明すること。
3. 駅務販売機器システム開発における優位性を説明すること。  
（システム・ネットワーク・印刷発行機・券売機・その他）
4. 駅務販売機器の異常時対応及び保守サービスについて計画を説明すること。  
（販売機器の故障・トラブル又は係員からの問い合わせ対応等）
5. 駅務販売機器の操作性、特徴を説明すること。  
（お客様の操作性・係員の釣銭装填及び締切り作業等の操作性）
6. 運賃改定時のシステム改修方法について計画を説明すること。
7. 駅務販売機器の監視機能、体制について計画を説明すること。
8. 各機器の設置手順及び過渡期の計画について説明すること。
9. 城端・氷見線の経営移管の際に、JR西日本テクシア製券売機を当社が引き継ぐかについては決定していないが、経営移管後も継続して券売機等の駅務販売機器を稼働させることが想定される。この場合、本プロポーザルにて選定した受託者の駅務販売機器を設置するか、もしくは、JR西日本テクシア製券売機を当社で引き継ぐことになると考えられるが、どのように対応するか説明すること。
10. その他、提案（自社アピールなど）があれば説明すること。